



横浜市立大曾根小学校

学校だより 7月号

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/osone/>



令和8年6月30日

TEL 542-1785

FAX 541-0949

備えと行動で安全な学校づくり

校長 小嶋 千里

本格的な夏の訪れを感じる季節となりました。4月の始業式・入学式から約4ヶ月。子どもたちは新しい環境の中で、一步一步着実に歩みを進めてきました。子どもたちが見せてくれた成長には目を見張るものがあります。



一年生が種から育てた朝顔。花が咲きはじまりました。

先週行われました「引き取り訓練」では、大変お忙しい時間帯にもかかわらず、迅速かつ真剣にご協力いただき、誠にありがとうございました。大曾根小学校は校舎が3つに分かれており、約1000名の児童と保護者の皆様が一齐に動くことになります。混雑を想定しつつも確実かつ安全に家庭へ引き渡す校内の動線を実際に確認できたことは、災害への備えとして大きな一歩となりました。本校は鶴見川に近く、大雨や台風の際には、河川の水位状況や地域の浸水リスクなど、独自の緊張感を持った危機管理が求められ、浸水を想定した「垂直避難訓練」（上階や屋上への避難訓練）も行っております。この機会にご家庭でも、ご自宅までの通学路にある危険箇所について、改めて確認していただけますと幸いです。

災害への備えとともに、大曾根のまちには子どもたちを温かく育み、守ってくださる素晴らしい地域の力があります。先日、局地的な雷と大雨のために低学年の下校を一時見合わせたことがありましたが、下校時刻変更の際は、地域の皆様が通学路の各所に立ち、子どもたちの安全な下校を見守ってくださいました。学校の判断が時に「急な変更」になることもありますが、学校・家庭・地域が一体となった確かな「備え」や「行動」こそが、いざという時に子どもたちの最大の守りになると強く実感しております。



昨年の盆踊り大会も大盛況

夏休み中、7月25日（土）にはしょうぶ公園で、8月1日（土）・2日（日）には本校を会場に「盆踊り大会」が予定されています。昨年初めて参加させていただきましたが、子どもたちの「ふるさとづくり」となる素晴らしい行事です。このように日頃の安全の見守りから、温かい交流の場の運営まで、子どもたちのためにと奔走してくださる地域の皆様の存在は、本当に

心強い限りです。

いよいよ子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。これまで子どもたちの頑張りを支え、温かく見守ってくださった保護者の皆様、地域の皆様に、心より感謝申し上げます。皆様お元気な夏をお過ごしくださいませ。